



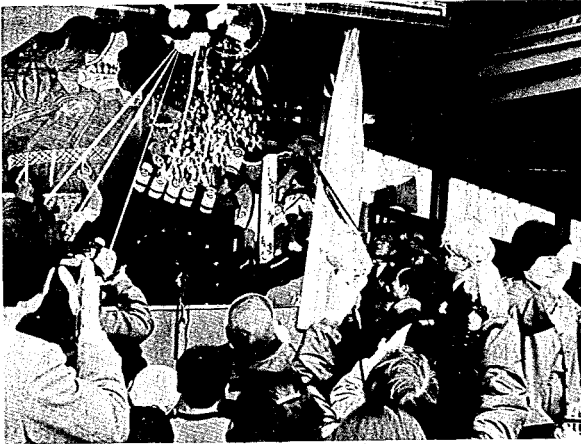
心を一つに合わせて制作された歩く児童美術館

歩く児童美術館

人道渡線橋山谷側にオープン

さる3月7日、信越本線の人道渡線橋の山谷側の壁面に、三小児童が作成したパネルが展示され、歩く児童美術館としてオープンしました。これは、造形教育推進事業の一環として、三小校区青対と地域の皆さんなどが一体となって進めてきたものです。児童の健全育成を願い、あわせて郷土意識の芽生えと身近な地域に目を向けてもらうことを目的に、題材は、風俗、行事、伝説、昔話などから選ばれました。

制作活動は、三小の4年生～6年生が担当し、新津夏まつりの市内流しや屋台など、四季折々の新津が、26枚のパネルにまとめられています。壁面いっぱい展示された力作を、ご覧になってください。



パネル取付けを手伝う三小児童(上)と
テープカットに引き続き行われた除幕とくす玉開披(下)

花とみどり石油の里

広報

にっぽん

3/15

582号
昭和62年

2月28日現在

火災状況

■建物火災 0(1)	□交通 21(13)
■その他の火災 1(1)	□労働災害 3(1)
■焼損むね数 1(1)	□運動競技 1(0)
■火災世帯数 1(1)	□一般負傷 9(17)
■焼死者数 0(0)	□犯罪 3(1)
■負傷者数 0(0)	□自損行為 0(2)
救急車出動状況	□急病 93(83)
□火災 0(0)	□その他 25(38)

()内は61年中

火災のお問い合わせは ☎24-5001～5004です

○主な内容……○

- ▶来年度から水田農業確立対策を実施…②
- ▶統一地方選の日程が決定……………④
- ▶道路交通法が一部改正に……………⑤
- ▶老人生きがい教室の参加者を募集……⑥
- ▶ツ反・BCG接種を忘れずに…………⑦
- ▶胃がん検診を受けよう……………⑪
- ▶下水道供用開始区域を拡大…………⑫